

ピュリナ プロプラン ベテリナリーダイエット
犬用療法食 EN 消化器ケア 低脂肪
特別録画配信セミナー



「とりあえず低脂肪食」からの脱却!

脂肪制限が必要な犬の消化器・内分泌疾患まとめ



講師

どうぶつの総合病院

- ・ 専門医療&救急センター 内科主任
- ・ 獣医師、博士(獣医学)、米国獣医内科学専門医

佐藤 雅彦 先生

犬において食事の脂肪制限を必要とする病態はいくつか知られている。

慢性腸症やリンパ管拡張症による蛋白喪失性腸症は代表的な病態であるが、その他にも食事の脂肪量は消化管運動に影響を与えることが知られているため、消化管機能性イレウスが起きている時なども低脂肪食を考慮する。また、原発性高脂血症が認められた際は、脂肪制限食から開始するのが通常推奨される。

本講演では、犬の脂肪制限が必要な消化器・内分泌疾患およびその影響についてエビデンスに基づいて網羅的に解説する。

製品
紹介

ネスレ日本株式会社
ネスレピュリナ ペットケア マーケティング統括部

学術・獣医師 加藤 沙奈



日時

2022年 8月21日(日)

Web配信

開演: 13時30分 ~ 16時00分 (質疑応答を含め)

前半: 13:30 ~ 14:20

製品紹介: 14:20 ~ 14:35

後半: 14:35 ~ 15:30

質疑応答: 15:30 ~ 終了予定時刻



申し込み

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe dPx5bbSvWLZ_3BMoYQOOJiIsorb09adrn1hw-5edRVTpZiA/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0